

小論文（日本語）試験問題

[試験時間60分]

〈臨床検査学科〉

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、2枚です。
- 3 解答用紙は、3枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

問1. 下図（図1, 2, 3, 4）は2020年2月頃から2021年1月初旬までの、新型コロナウイルス感染症における全国の日当たりのPCR検査実施人数、日当たりの陽性者数、日当たりの重症者数、死亡者数（累計）を示したものです。これらの図から読み取れる新型コロナウイルス感染拡大の経緯と特徴、その要因（可能性を含む）について、社会の状況の変化や対策、この感染症の特徴などをふまえて1000字前後で論述しなさい。

（累計 5,412,441 人）

図1. 日当たりのPCR検査実施人数

（累計 327,235 人）

図2. 日当たりの陽性者数

図 3. 一日当たりの重症者数

(累計 4,500 人)

図 4. 死亡者数 (累計)

出典：厚生労働省ホームページ (<https://www.mhlw.go.jp/index.html>)

評価のポイント：

- ・ PCR 検査実施人数の増加（PCR 検査の拡充）について考察できる。
- ・ 陽性者数と重症者数、累計死亡者数における第一波、第二波、第三波の感染拡大の経緯とその特徴、要因について、社会状況や対策、新型コロナウイルス感染症の特徴などをふまえて考察できる。
- ・ 一日当たりの陽性者数が第二波のピーク時の方が第一波時と比較して多いにもかかわらず、一日当たりの重症者数は第二波の方が少ないことについてその要因を含めて考察できる。
- ・ 第一波と第二波の重症者のピークが PCR 検査陽性者数のピークから約 2 週間の遅れがみられることについてその要因を含めて考察できる。
- ・ 第三波での重症者、死亡者の急速な増加についてその要因を含めて考察できる。

一般前期入試 面接問題

(アドボリ)

1. 論理的思考に必要な基礎学力を有している人
2. 責任感と協調性があり、主体的に行動できる人
3. 知的好奇心が旺盛で、科学的な観察力を持つ人
4. 臨床検査技術を基盤に、地域の多様な分野で活躍したい人

問1 「志望動機、高校生活、知的好奇心、地域貢献、大学生生活」
(意欲や判断力、物事に対する取り組み方、努力、持続性など)

(1) 高校時代の得意科目と苦手科目について、その理由とともに聞かせてください。

評価のポイント：必ずしも流暢に説明できなくてもよいが、論理的思考力、自己表現能力や自己を客観的にみることができているかを評価する。その中に主体性や努力、知的好奇心、観察力、コミュニケーション能力等、積極的に評価できる点があれば評価する。

(2) 本学臨床検査学科の魅力はどこですか？

評価のポイント：知的好奇心、観察力、コミュニケーション能力等、積極的に評価できる点があれば評価する。

(3) 大学卒業後はどのような臨床検査技師を目指したいと考えていますか。

評価のポイント：目標設定や計画性、目標へ向かう主体性や協調性、努力、継続性等を評価する。

問2 「知的好奇心が旺盛で、科学的な観察力を持つ人、臨床検査技術の基盤への興味」

新型コロナウイルス感染症の検査について、これほど臨床検査が世間で話題になったことは初めてのことです。新型コロナウイルスの検査について伺います。

(1) どうして検査数が増えなかったのでしょうか？

評価のポイント：

☆マスコミ報道レベルの回答で構わない。

PCR検査の専門性、保健所を介した検査の実施、感染対策を講じた上での検査の煩雑さ、検査内容の実情調査がなく感情論が先行した、検査業界全般での準備不足など（検査実施数が増えなかったことが想定される内容ならば評価する）

(2) PCR検査、抗原検査、抗体検査の違いをご存知でしょうか？

評価のポイント：

- ・PCR: ウイルス遺伝子の直接的検査
- ・抗原検査: ウイルス構成たんぱく質成分の直接的検査
- ・抗体検査: ウイルスが感染した（している）ことの間接的検査

(3) 新型コロナウイルス感染症の検査でも偽陽性・偽陰性の判断が生じますが、その意味をご存知ですか？ また、新型コロナウイルス感染症のPCR検査などにおける問題点についてはご存知ですか？

評価のポイント：

- ・偽陰性: 実際はウイルスに感染しているが検査が陰性となる場合
- ・偽陽性: 実際はウイルスに感染していないが検査が陽性になる場合
- ・技術的な問題（検査の熟練度、人員不足）、検査機器試薬の問題（機器の不足、分析器の処理能力、試薬の配給）

問3 「責任感と協調性があり、主体的に行動できる人」

これまでのあなたの体験において、

(1) 窮地に陥り、困ったこと、混乱してしまったことを挙げてください。

(2) あなたはそれをどのように乗り越えましたか？ あるいは、乗り越えることができなかったならば、その理由を話してください。

(3) その混乱の解決には、誰かの手助けは必要でしたか？ あるいは、逆に、誰かの困難の手助けをしたことはありますか？

評価のポイント：

- ・自己表現力・客観的な判断力・さまざまな対応力・コミュニケーション能力
- ・このような質問はあらかじめ想定していない可能性が高いため、必ずしも流暢に説明できなくてもよいが、その場で何らかの答えを導き出す思考力、自己表現力を評価する。また、その中で自己努力や他者との関連性（コミュニケーション）が含まれていれば積極的に評価する。